



社会人受験生の方へ・・・ 本校社会人経験学生からの メッセージ

岡山赤十字看護専門学校には現在、特別選抜入学試験・一般入学試験により入学した社会人経験学生が約25名います。

社会人経験学生は大きな覚悟を持って進路を変え、看護の道へ来ています。それだけに、とてもがんばり屋さんが多いと感じています。

受験をお考えの社会人経験者の皆さん、不安も多いのではないのでしょうか？そこで、今回は本校の社会人経験学生より、皆さんへメッセージをお届けすることにしました。

在校生（2年生）からのメッセージ



私は以前、歯科医院で働いていました。歯科衛生士さんは患者さんのお口のおそうじなど資格があるからできる仕事内容も多く、てきぱきと働く姿を見てかっこいいなと感じたことが私も何か資格をとりたいたと思ったきっかけです。歯科医院で働くことと自分の歯に関心をもてるようになりました。次はからだ全体のことについても知りたいなと思い看護師になろうと決めました。

本校では筆記テストだけでなく、年に数回看護技術のテストもあります。テストの日が近づくとクラスの友達と放課後など空いた時間に練習をする機会が増えます。先生が放課後に看護技術を教えてくださる時間が週に1回あり、その時に直接指導をしていただくことができます。看護に必要な物品などが揃っている教室はいつでも利用ができ、習った技術を復習する環境が整っています。

私は高校の時に文系だったので授業についていけないのか不安がありました。文系だからと苦手意識を感じる授業は友達に教えてもらったり、先生に質問してなるべく授業での疑問を残さないよう学校生活を送っています。
(渡邊 夏紀)

私は社会人を経験後、本校に入学しました。仕事は医療とは全く違う分野でしたが、身近に医療従事者がおり、よく仕事の話聞いていたこともあり看護師という職業は自分にとってそれほどかけ離れたものではありませんでした。実際に働く人から話を聞いたりその姿を見てみると、看護師という職業の難しさを感じることも多かったですが、それ以上に今までの仕事にはないやりがいや達成感を感じることができ、直接人の役に立てるところに魅力を感じました。本校以外にも何校か受験をしましたが、先生方や事務員の方、学校の雰囲気がとてもよく、本校なら3年間の辛い勉強や実習も乗り越えられると感じ、入学を決めました。また、社会人の方が多く入学されていることも決め手になりました。

入学後は想像以上の忙しさに毎日の課題をこなすことで精一杯でしたが、社会人として経験したことが様々な場面で生かされたり、今まで培った知識が勉強に役立ったりしたことも多く、忙しい毎日の助けになりました。

本校は赤十字の学校ということもあり、災害医療など赤十字活動について学ぶことができます。ボランティア活動も活発で、1年を通して様々なボランティアに参加することができます。社会人として入学することに不安を感じることもありましたが、そのような心配は全く必要なく、みんな同じ看護師を目指す者同士、助け合いながら試験や実習を乗り越えています。

これから実習が始まり、今よりさらに忙しくなると思いますが、入学当時の気持ちを忘れることなく、看護師として人の役に立てるように技術や知識を深め成長していきたいです。

(松本 菜穂子)



在校生（3年生）からのメッセージ

私は社会人として本校に入学し、学校生活は3年目となりました。今は各看護学実習中で、ほとんどの時間を同じ敷地内にある岡山赤十字病院で過ごしています。本校の強みは病院附属の看護学校であるということ、実習を通して強く実感します。学校で関わりのあった先輩が病棟で働いている姿をまじかで見ることが出来るので、実習のモチベーションにもなりますし、安心感もあります。

クラスメイトとの関わりについては、社会人だから自分が引っ張らなくてはというようなことはありません。看護を学ぶ上ではみんな初心者なので、分からないことは分からないと伝えて教え合っています。一クラス40人なので話したことがない人はいません。教員同士も仲がよく、アットホームな雰囲気です。

入学試験の面接では、正論や一般論を語るよりも、自分が感じたこと、考えたことなど、自分の事を話すといいと思います。出来ないこと・分からないことは伝えて教えてもらい、仲間と助け合っていくのが、学生としてもチーム医療を担う看護師としても大切なのかなと思います。

（盛小根 泉）

入学時、私は高校で学習している生物・化学などの内容をあまり覚えていないことが不安でした。しかし、授業がとても丁寧なためその不安は軽減され、学習に対して前向きに取り組めました。授業中に分からなかったことは授業後に質問したり、外部から来られている先生方は質問票を記載すると次回の授業で答えてくださり、理解を深めることができる環境で学習しています。しっかり授業を聞くことで、入学当初感じていた授業についていけないだろうかという不安は軽減されていくと思います。また、技術練習を友達と計画を立てて少しずつでも実施していくことで、実習に行った時の自信につながりました。

社会人から学生になることで、クラスメイトと3年間仲良く過ごせるか心配でした。しかし、社会人が数人いること、現役生も気軽に関わってくれ社会人としての経験を頼りにしてくれるので、クラス全体が年齢関係なく過ごしやすい環境であると感じています。先輩にも社会人経験者が多く、入学時に社会人のみの新入生歓迎会を開いてくれ、社会人だからこそその悩み相談にも応じてくれます。社会人経験者の皆さん、私たちと一緒に学びませんか。

（森田 有紀）

